

山形を愛するすべての人に

山形の日本酒蔵元が持つ酒造技術の結晶をお見せします

# 山形酒再発見！山形酒歓評会

10月29日（金）ホテル メトロポリタン山形

◆ JR山形駅に直結



## タイムスケジュール

**公開きき酒会 15:30～17:30** 参加無料

鑑評会審査と同様の形式で、今年の「東北清酒鑑評会」での最高賞を狙う大吟醸出品酒をきき酒することができます。料理は一切ありません。日本酒を取り扱うプロ向けのきき酒会ですが、一般の方もご参加いただけます。

## 山形酒と山形食材のハーモニー

**シンポジウム&セミナー** 参加無料

**16:30～18:00** 先着 100名様

山形県にゆかりのあるシェフの料理と山形酒との相性を試していただきながら、観光における酒と食についてパネリストの皆さんに語っていただきます。

パネリスト: 食の都庄内親善大使      古庄浩シェフ  
ハーブ研究所社長              山澤清氏  
料理評論家                      山本益博氏  
国土交通省(元県副知事)      後藤靖子氏(予定)  
山形県工業技術センター      小関敏彦氏

**歓評会パーティ** 日本酒のおみやげ付！

**18:15 開場 18:30～20:30**

**参加費:6,000円 着席 350名様限定**

「東北清酒鑑評会」での最高賞を狙う大吟醸出品酒を、旬の食材とともに楽しみいただけるパーティです。市場に出回ることが希少な日本酒ばかりです。出品した蔵元との対話もお楽しみいただけます。

日本酒蔵元は、互いの技術向上のために「鑑評会」というコンテストへ出品する酒を造っています。山形の蔵元にとっては、全国規模で開催される春の全国新酒鑑評会の他に、秋の東北清酒鑑評会で良い成績を収めることも重要とされています。東北鑑評会には全国鑑評会にはない「純米酒部門」があること、そして酒造りを終えた後の貯蔵管理を含めた総合力を審査される意義があります。

鑑評会を開催すると、たくさんの日本酒がひとつの場所に集まります。その酒のひとつひとつに、日本酒蔵元の情熱が宿っています。この情熱をたくさんの方々に知っていただきたいという蔵元の思いから、山形県内の日本酒蔵元が集まりこの特別な宴を企画しました。

山形を愛するすべての人に、山形の日本酒蔵元が築き上げてきた伝統文化と酒造技術の結晶をお見せしましょう・・・

主催 山形県酒造組合  
申込〆切 10月13日(水)

**先着 350名様限定！**

**裏面の参加申込書にて今すぐお申込み下さい⇒**

# 山形を愛するすべての人に

山形の日本酒蔵元が持つ酒造技術の結晶をお見せします

## 山形酒再発見!山形酒歓評会

### 参加申込書

ふりがな <b>氏名</b> 複数でお申込みの際は代表者名をご記入下さい。	年齢
	性別：男 女
お申込み人数 および お支払い金額	● 歓評会パーティ ¥6,000 × 人 = ¥ ● セミナー参加希望の方は以下に人数をご記入下さい。 人 ※お申込はお振込みをもって完了と致します。
住 所 (チケット送り先)	〒
電話番号	FAX
E-mail	
通信欄	

吟醸王国やまがた 山形県酒造組合 行き  
FAX 023-631-0903

インターネットでのお申込みは <http://www.yamagata-sake.or.jp/>

#### ■お申し込み手順

- ①「参加申込書」に必要事項をご記入の上 FAX で、または上記ホームページアドレスにアクセスし、「イベントのご案内」で表示されるご案内から応募フォームにてお申込みください。
- ②お申込み後、山形県酒造組合事務局より会費の振込口座番号のご案内を送付致しますので、速やかに指定口座にお振込みをお願い致します。ご入金確認をもって申込完了と致します。

#### ■ご注意

- ・ 募集人数に達し次第申込〆切と致しますので、お振込みはお早めをお願い致します。
- ・ 参加申込書のご提出のみで代金お振込みがない方はキャンセルになる場合がございますのでご注意ください。
- ・ 複数でご参加の場合は、代表者の方のお名前でお申込み、お振込みをお願い致します。
- ・ 申込〆切後、お振込みいただいた会費は返金致しかねますのでご了承下さい。

お問い合わせ先 山形県酒造組合事務局 TEL 023-641-4050

個人情報に関する取り扱い お預かりした個人情報は、本イベントの運営のみに使用します。お客様の個人情報をお客様の同意なしに山形県酒造組合以外の第三者に開示・提供することは一切ありません。(法令等により開示を求められた場合を除く)